



安良沢小学校

所在地：久次良町1777
児童数：84人、学級数：7学級

見て！聞いて！ わたしたちの学校



6年生の(左から)長航介さん、高野涉さん、菅野麻衣さん、上吉原みおさんに聞きました。

長さんに聞きました！

好きな学校行事は？

ウオーラリーやみんなで行うクリーン活動が楽しいです。クリーン活動は、草むしりやごみ拾いをして学校をきれいにします。

高野さんに聞きました！

今がんばっていることは？

テニスの練習です。4年生の頃からお母さんに教えてもらっています。素振りや、ゴムが付いていてボールが戻ってくる練習用具を使って練習しています。

菅野さんに聞きました！

将来の夢は？

幼稚園の先生です。小さい子どもが大好きなので、ピアノを弾いてみんなと仲良く歌いたいです。今はエレクトーンを習っています。

上吉原さんに聞きました！

安良沢小学校の自慢は？

全校生みんなが明るくて、学校中に笑顔が溢れているところです。あいさつも、みんな元気いっぱいしています。

みんなの

学校紹介

◆安良沢小学校の紹介◆

安良沢小学校は戦後の児童増加と、古河電気工業日光事業所の発展による日光小学校と清滝小学校の児童数激増に伴い、昭和30年に開校しました。昭和33年には児童数1,228人をほこるマンモス校となりました。豊かな自然に囲まれている安良沢小学校では、動植物の愛護などを学ぶため、5・6年生が菊作りを行います。菊作りを愛好している菊寿会の方々の指導を受け、夏から花が大きくなる秋



まで、みんなで大切に育てます。10月には菊の輪台の取り付け(写真①)をし、東照宮菊花展へ20鉢を出展しています。菊寿会の方々を招いて行う感謝の集いでは、鉢花や歌をプレゼントします。

創立50周年を迎えた平成16年からは、弥生祭が行われている4月16日に、花祭りを学校に繰り込んでくれるようになりまし。今年もにぎやかなお囃子(写真②)をしたりしました。子どもたちは、地域の方々と伝統文化に触れ合いながら、心豊かに育っています。



現在、本殿は覆い家によって守られており、外から見ることはできませんが、今市地域を代表する文化財建造物といえます。

西沢神社は、長畑川と西沢川に挟まれる台地上の静かな山林の中にあります。創建時期は不明ですが、勝道上人にかかわる由緒ある神社として地元の人たちの信仰を集めています。



環境学習 ◆安良沢小学校では、5年生を対象に環境学習を行っています。日光森林管理署の協力の下、足尾地域へ行き、山を観察したり、銅山の歴史や公害の学習をしたりします。昨年は、日光森林管理署が管理している国有林で間伐体験をしました。まず、間伐の必要性などの話を聞いた後、山に入ります。次に、グループに分かれて木をのこぎりで切り(写真③)、切った木をロープで引き倒します(写真④)。最後に切り倒した木を輪切りにしたものを、コースターなどにしてもらいました。

所蔵作品撰 2008 夏

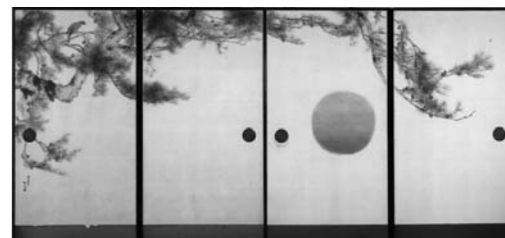
所蔵作品の中から、小杉放菴の作品を中心にご紹介します。特に、滋賀県安土の摺見寺から寄託を受けた小杉放菴の襖絵6点のうち、3点を展示します。

摺見寺は、織田信長が安土城内に、自らを祀らせるために建立したと伝えられる寺です。1854(嘉永7)年の火災で一部を残して焼失して以来、仮本堂で存続していました。その後、1933(昭和8)年の信長公350回忌に合わせて行われた仮本堂の大々的な修理の際に、放菴が襖絵を制作しました。今回ご紹介するのが、このとき描かれた襖絵です。

放菴の生涯において、襖に描いた作品は大変少ないため、この機会にぜひご覧ください。



小杉放菴「竹林」紙本着色 襖絵 1933(昭和8)年



小杉放菴「日の出」紙本着色 襖絵 1933(昭和8)年

会 期：7月12日(土)～8月31日(日)(会期中は無休)
開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
入 館 料：一般…700(300)円、大学・高校生…500(200)円、小・中学生…無料

※()内は市民割引券を利用した際の料金です。右上にある市民割引券を切り取ってご利用ください。

日光市の文化財 ⑬

日光市指定文化財 にしざわ 西沢神社本殿



種 別 有形文化財(建造物)
指定年月日 平成6年6月14日
【旧今市市指定】
所 在 地 日光市長畑

西沢神社は、長畑川と西沢川に挟まれる台地上の静かな山林の中にあります。創建時期は不明ですが、勝道上人にかかわる由緒ある神社として地元の人たちの信仰を集めています。

現在の本殿は、文化五(一八〇八)年に建立されたもので、外面の細部にまで施された彫刻に目を奪われます。特に、屋根を支える部分にまで彫刻が施されており、これが特徴の一つであるといえます。彫刻の作者は、岩崎の鶴ノ子観音堂や鹿沼市上久我の加蘇山神社などに作品を残した磯辺儀左衛門四代信秀とされており、龍や鶴、尾長鳥などの意匠が見られます。花崗岩による基壇(建物基部の石造の壇)、適度に均整のとれた軒や屋根の勾配などが、彫刻と相まって美しい外観となっております。

現在、本殿は覆い家によって守られており、外から見ることはできませんが、今市地域を代表する文化財建造物といえます。

